

2018年10月30日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会  
ドイツメッセ日本代表部

## HANNOVER MESSE スピンオフイベント メキシコにて 2019 年初開催、出展申込受付中！

シンガポールに続く「HANNOVER MESSE」のスピノフイベント第 2 弾として「**Industrial Transformation MEXICO – a HANNOVER MESSE event** (インダストリアル・トランスフォーメーション・メキシコ)」が、2019 年 10 月 9 日 (水) ~11 日 (金) に開催されることが決定し、2018 年 10 月 24 日 (水) より申込受付を開始しました。

本展は Ministry of Economy (経済省)、ProMexico (メキシコ大使館商務部)、Association for Technology, Manufacturing and Solutions (ATMS)、AHK (在メキシコ・ドイツ商工会議所)、VDMA (ドイツ機械工業会)、ZVEI (ドイツ電気・電子工業連盟) 他、ドイツならびにメキシコの政府機関、経済団体、工業会のバックアップを受け、メキシコへのインダストリー 4.0 ならびに第 4 次産業革命の浸透、企業の製造工程の競争力強化を目的に開催されます。

開催地に選ばれたレオンは、自動車産業の集積地です。メキシコの企業のうちデジタル化を進めている企業は 3 割にも満たず、デジタル化により生産性の向上、省エネ化、不良品・不具合防止に大きく貢献することが見込まれています。2017 年度にはメキシコへの海外直接投資が 300 億ドルに上り、うち 45% が製造業向けであることを考慮すると、メキシコがデジタル化推進により受ける恩恵が大きいことは明らかです。そのため、同国は企業へのインダストリー 4.0 の導入をコンセプトとしている本展の開催を、官民挙げて歓迎しています。

本展は製品展示・カンファレンス・教育プログラムの三本柱で構成され、うち製品展示のエリアは、4 つのカテゴリー (スマートメタルワーキング/インテグレイテッド・オートメーション・モーション&ドライブ/デジタルファクトリー/ICT・スマートロジスティクス) から構成されます。来場対象は、自動車や機械から医薬品まで幅広い産業からの来場を見込んでいます。出展についてのお問い合わせは、ドイツメッセ日本代表部まで。

### 【出展予定規模】

- 名称： **Industrial Transformation MEXICO – a HANNOVER MESSE event**  
(インダストリートランスフォーメーション・メキシコ ハノーバーメッセイベント)
- 主催： Hannover Fairs Mexico (ハノーバー・フェアーズ・メキシコ)
- 会期： 2019 年 10 月 9 日 (水) ~11 日 (金)
- 会場： Poliforum Leon convention and exhibition center  
(ポリフォーラム・レオン・コンベンション・エキシビジョン・センター)
- 出展対象： スマートメタルワーキング/インテグレイテッド・オートメーション・モーション&ドライブ/デジタルファクトリー/ICT・スマートロジスティクス
- 出展予定規模： 160 社/12,000 平米
- 来場対象： 航空宇宙、自動車、電気・電子工学、飲食品製造、ヘルスケア、インフラ、設備、都市整備、ロジスティクス、サプライチェーンマネジメント、工作機械、機械・プラントエンジニアリング、包装、医薬品・バイオテクノロジー、鉄鋼、石油化学、システムインテグレータ
- 来場予定者数： 8,000 人

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部  
担当：竹生 (たけお)、大津 (おおつ)

〒1005-8522 東京都港区芝公園3-1-22

TEL: 03-3434-6447 / FAX: 03-3434-8076 / E-Mail: DMS@jma.or.jp

※取材のお問い合わせは、広報室 (TEL: 03-3434-8620、担当: 斎藤・川村) へお願いいたします。

# ご参考シンガポールは成功裏に終了 次回開催も決定！

去る 2018 年 10 月 16 日～18 日、ASEAN の中心であるシンガポールにて「**HANNOVER MESSE**（ハノーバーメッセ）」の初めてのスピノフイベント「**Industrial Transformation ASIA PACIFIC – a HANNOVER MESSE event**（インダストリアル・トランスフォーメーション・アジア・パシフィック）」が成功のうちに開催されました。Singapore Economic Development Board（シンガポール経済開発庁）、Agency of Science, Technology and Research（シンガポール科学技術研究庁）を始めとする政府機関の強力なバックアップを受けた本展は、初開催にもかかわらず、**260 社（22 カ国）**超の出展者を迎え、うち日本からは **30 社**（現地法人含む）が出展しました。企業による製品展示の他、インダストリアル・トランスフォーメーション、インダストリアル・インターネット、アディティブ・マニュファクチャリング等をテーマとしたユースケースの紹介やパネルディスカッション等のカンファレンスを開催し、プロクター&ギャンブル、ジーマス、ロールス・ロイス他著名企業から **100 名**を超える専門家が登壇しました。また、アジア・太平洋地域においては、インダストリアル・トランスフォーメーションの経済への浸透レベルが国により異なり、その恩恵を享受していない地域があることを背景に、視覚的にインダストリアル・トランスフォーメーションを学ぶことができる「**Gateway to Industry 4.0**」、**50**を超える無料のセミナーや対話企画の「**Sandbox**」、スマート・ロジスティクスとロボット（協働ロボット）という 2 つのテーマに関連する技術を実例で紹介する「**Learning Lab**」など、インダストリアル・トランスフォーメーションを体系的に学べる企画も用意されました。次回は **2019 年 10 月 22 日～24 日**に開催されます。出展についてのお問い合わせは、ドイツメッセ日本代表部まで。

## 【出展概要】

- 名称：**Industrial Transformation ASIA PACIFIC – a HANNOVER MESSE event**  
(インダストリートランスフォーメーション・アジア・パシフィック  
ハノーバーメッセイベント)
- 主催：**SingEx Exhibition Pte Ltd**（シンエックス・エキシビジョン）  
International Partner：**ドイツメッセ社**
- 後援：**Singapore Economic Development Board**（シンガポール経済開発庁）、  
**International Enterprise Singapore**（シンガポール国際企業庁）  
**the Singapore Tourism Board**（シンガポール観光庁）  
**the Agency for Science, Technology and Research**（シンガポール科学技術研究庁）
- 会期：**2019 年 10 月 22 日（火）～24 日（木）**
- 会場：**Singapore EXPO Convention and Exhibition Centre**
- 出展対象：**デジタル・ファクトリー／アディティブ・マニュファクチャリング／自動化  
／スマートロジスティクス**
- 出展者数：**260 社・22 カ国**  
<日本からの出展者 30 社（五十音順、法人格略、海外現地法人含む）>  
アズビル、アドテックス、アビームコンサルティング、NTT コミュニケーションズ、  
エプソン、荻野製作所、川崎重工業、キーエンス、キンセイ産業、コニカミノルタ、  
三幸機械、三洋機工、JIG-SAW、シーシーエス、湘南デザイン、スカイディスク、  
成電工業、高崎市、太陽誘電、長井精機、パトライト、林製作所、  
牧野フライス製作所、町田ギヤー製作所、マルニシ、水島鉄工所、三菱電機、  
ミットヨ、ヤマザキマザック、横河電機
- 来場対象：**航空宇宙／自動車／化学／電気・電子工学／エネルギー／飲食／インフラ・設備設計  
／ロジスティクス・サプライチェーンマネジメント／オイル・ガス／製薬・バイオ  
／半導体／都市整備**
- 来場者数：**15,000 人**